

よいしょ〜!



第21号 2016年9月1日発行

発行

日本キリスト教団東北教区
被災者支援センター・エマオ

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1-13-6

TEL : 022-265-0173

FAX : 022-265-0174

受付時間：午前8時～午後6時

定休日：日曜日・月曜日

公式ホームページ <http://emao311.org/>
☒メール tohoku.uccj@gmail.com

仮設住宅退去期限に合わせ利用が出来なくなるはずでしたが紆余曲折の結果、七郷中央公園仮設住宅集会所は9月21日(水)まで利用可能となりました…。5年にわたる想いがいっぱい詰まった仮設住宅がなくなってしまうことに、わたしたちでさえ悲喜交々であることから、住人のお一人おひとりの思いは察するに余りあります。でも、これが“おわり”ではなく、“次の始まり”であるように願っています。

7月13日 昼食会&ミニコンサート

今年4月、いよいよ七郷中央公園仮設集会所が利用できなくなる…ということで、荒浜の方々の愛唱歌「ふるさとの浜」の作者・神尾總一郎さんをお招きする予定でしたが…。

幸いなことに集会所利用が延長されたということで今回、再度日程調整して神尾さんをお迎えし、昼食後のミニコンサートでは「ふるさとの浜」を感慨深くみんなで歌い、また毎夏エマオに来てくれる台湾長老教会(PCT)のメンバーの歌のプレゼントもあり、多彩な昼食会でした。今回は総勢50名の大所帯であったことからクジでテーブルを決めて食卓をにぎやかに囲みました。メニューはコンサートに負けないようにと、鉄板焼きそば・太巻き・鮭チャンチャン焼きなど…の豪華版。歴代仮設担当支援員も顔を見せてくださり、いやがうえにも声のトーンが高くなります。たくさん顔、多くの声、あふれる思いに包まれる、仮設ならではの素敵な時間でした。



【ワーカーの感想】 果物は普段はお母さんが切りますが、今日はメロンを切ることに挑戦しました。日本語が話せないで本来ならとても緊張しますが、私は笑うことが好きでずっと笑っていたので、心配無用でした。おじいさんとおばあさんはとても親切で、どんどん食事を勧めてくれました。小さいときにおじいさんとおばあさんと昼ごはんを食べた光景を思い出し、久しぶりのとても懐かしい感覚でした。おばあさんに「かわいい」と言っていたら、とても感激しました。わたしたちはみんな暖かい気持ちでした。とても忘れがたい記憶です。(リムイ・PCT-抜粋)

「夢実の国」へ行きました

七夕の7月7日、荒井2号・7号公園仮設住宅(東通り仮設)にお住まいの方々とお出かけです。あいにくの



曇天でちょっと寒い日でしたが、いつもの昼食会ボランティアもいっしょに総勢20名で出発。大郷町の「夢実の国」へ約1時間のドライブです。元・仮設住宅支援員だったYさんがお勤めしておられ、いろいろと便宜を図っていただき、近況を話し合ったりと大広間でゆっくりと過ごしました。お薦めは大郷町特産を練り込んだ「モロヘイヤうどん」。ということで「冷たいモロヘイヤうどん」を注文された方が多かったですね。食後はソフトクリームを堪能。その後、「道の駅おおさと」でお買い物。元仮設在住の方々も食ボラさんも新鮮野菜を爆買いしました。特にお昼にいただいたモロヘイヤ関連商品を買われる方も多く、今夜の夕食にと野菜を吟味される方と、予定時間を30分オーバーしましたが、みなさんニコニコ笑顔で買い物袋を手に手に帰路につきました。

仮設住宅を出られてそれぞれ住まいがバラバラになっても、仮設住宅で過ごした時間の繋がりは深いようです。「また、どこかにお出かけしたい!」とのお声を聞き、名残惜しくお別れしました。

夏の「涼麺まつり」

8月23日、台風一過のちょっと蒸し暑い1日でした。今回、七郷中央公園仮設のみなさんとの昼食会の会場は七郷市民センター調理室。夏の暑い日は冷たい麺類をツルツルッと食べたくなりますね～。

「冷やし中華」「冷やしたぬきそば」「ぶっかけゴマだれうどん」と、いかにも夏のメニュー。全種類を食べていただく量を加減するなど工夫をして提供しました。横浜大岡教会の方々を加え12名の食ボラさんが3チームに分かれて腕を振りました。

やっぱり「冷やし中華」が人気でおかわりもでたそうです。「ぶっかけゴマだれうどん」には「何っしや、コレ?」と…。それぞれ誘い合わせてくださった方々17名。久しぶりの再会で、おしゃべりで待ち時間もすぎたようでした。デザートは昼食会に差し入れていただいたスイカと梨。すぎゆく夏を満喫するひと時の昼食会でした。

ボランティア依頼申込み用紙

受付日：2016年 月 日

お差し支えない範囲で、下記の欄にご依頼内容とご連絡先のご記入をお願いいたします。支援センター・エマオまでお電話いただきましても、ご依頼をお受けさせていただきます。また、朝のラジオ体操の時などスタッフを見つけていただいて、口頭でのご依頼もお受けしています。

なお、内容によってはお受けできない場合もございますのであらかじめご了承下さい。

ふりがな	
氏 名	
住 所	〒
連 絡 先	
ご希望の日時	
ご希望の連絡方法 (○をお付けください)	いくつでもお選びください どれもよい・自宅電話・携帯電話・FAX・メール・郵送・ その他()
ご依頼内容 場所や必要人数など	
備 考	

※個人の情報はご連絡のためにのみ使用します。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません

お問い合わせ：日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 電話：022-265-0173 FAX：022-265-0174